保存資料

婦人労働資料 第30号

幹部職員の地位にある婦人

—調査報告—

労働省婦人少年局

東京都中央区内[illegible]一の七
労働省婦人少年局婦人労働課

はしがき

戦後、働く婦人の数は著しく増加し、また、その職場も拡大されて、労働力のなかの働く婦人の分野は、次第に伸展しています。けれども未だ、職場における婦人の実質的地位の実状については、あきらかにされていませんので、婦人少年局では、その観点から、本調査を実施いたしました。

今回の調査は、先づはじめとして、事業場に於ける幹部職員の地位にある婦人の所在と、アウトラインを把握することに重点をおきました。調査内容は簡単でしたが、その概況のなかにも、働く婦人の実質的地位をたかめる幾多の要素が示唆されていますので、幾分でもこの資料が、有能な婦人の進出を期待される労使並びに一般の方々の御参考になれば幸です。

なお、本調査の対象となられた事業場各位の御協力を感謝いたします。

一九五三年八月

労働省婦人少年局

目次

序　調査の概要　一頁

本文

一、調査結果の概要……一

男女の数……三

職名……四

業務内容……五

賃金……六

年令……九

勤続年数……一一

学歴……一三

配偶関係……一四

特殊技能……一五

二、幹部職員の地位にある婦人の例……一七

生産現場に働く婦人……一七

販売に従事する婦人……一九

病院診療所に働く婦人……二〇

事務にたづさわる婦人……二一

指導教育を担当する婦人……二四

寄宿舎に働く婦人……二五

その他の特殊部門に働く婦人……二五

三、婦人の幹部職員に対する使用者の意見……二六

付表

婦人の幹部職員を有する事業場の労働者数及び幹部職員数

調査の概要

一、目　的

事業場における幹部職員の地位にある婦人について、職場における婦人の実質的地位の向上の実情を把握し、併せて当局施策の参考資料とすることを目的とする。

二、調査対象

労働基準法適用事業場のうち、女子を五〇人以上雇用する四、〇〇〇事業場
（昭和二六年婦人少年局編、女子を五〇人以上雇用する事業場名簿による）

三、調査の時期

昭和二七年六月末日現在の実状について、同年八月に実施

四、調査の方法

郵便による調査

五、調査事項

A、一般調査票

監督、監理的地位にある男女の数

備考　(1)　婦人を幹部職員とすることについての利点

(2)　同じく不利の点

B、個別調査票

年令、職名、給与、業務内容、最終学歴、勤務年数、入社前職歴、配偶関係、特殊技術

六、調査の経過

回収された調査票は二、三一八通、回収率五八%、そのうち、幹部職員の地位にある婦

一覧　一　数　場　業　事　業　産　別

産業別	調査対象事業場数	該当事業場数	産業別	調査対象事業場数	該当事業場数
総数	3,974	301	機械製造業	137	3
鉱業	231	8	電気機械器具〃	142	3
建設業	56	0	輸送用機械器具〃	63	1
製造業			専門機械〃	27	0
食料品製造業	145	6	その他の製造業	55	3
煙草製造業	33	2	卸売及小売業	170	21
紡織業	1,537	119	金融業及保険業	143	7
衣服及身廻品製造業			運輸通信及その他の公益事業	195	12
木製品	10	0	サービス業		
紙及類似品製造業	55	5	旅館、貸間及下宿業及その他の宿泊所	18	2
印刷出版及類似品製造業	61	6	対個人サービス	2	0
化学工業	208	27	映画業	9	3
ゴム製品製造業	130	4	その他の修理業	9	0
皮革及皮革製品製造業	8	0	医療及保健業	200	64
ガラス及土石製品製造業	95	3	映画以外の興業娯楽業	30	0
第一次金属製造業	117	2	非営利	12	0
金属製品製造業					

（註）　日本標準産業分類による。但し、製造業、サービス業については中分類による。

人について、該当者のある事業場は三〇一事業場で、調査対象事業場数の約八%に当る。その内訳は前表のとおりである。

六、結果のまとめ方

本文「調査結果の概要」では、該当者のある三〇一事業場における婦人幹部職員について叙述したが、該当者のない二〇一七事業場の意見も、代表的なものを選んで、参考資料として掲載した。調査対象の分類は、日本標準産業分類による。

（備考）

本調査で「幹部職員の地位にあるもの」とは、社会通念上、いわゆる「幹部職員」といわれる事業主脳部のみに限定した意味ではなく、労働条件の決定、その他労働管理について、経営者と一体的な立場に在るもの、例えば、部長、課長、係長、主任、等の範囲をさすもので、職長、組長、班長等は含まれていない。

一、調査結果の概要

○男女の数

幹部職員の地位にある婦人について、数のうえからみますと、該当者のある三〇一事業場の幹部職員総数は、一九、一八七人、そのうち、男子一八、五一五人、女子六七二人となつています。その割合は、男子九六・五に対し、女子三・五で、会社、事業場に於ける婦人の幹部職員は、男子に較べて、非常に少数であること、がわかります。（附表参照）

これを、本調査に於て、婦人労働者数の比較的多数を占める産業についてみますと、紡織業（衣類身廻品製造業を含む）では、男子幹部職員は三、〇七三人、女子幹部職員は一八四人で、幹部職員総数に対し、女子の割合は、五・六にすぎません。化学工業では男子二、四三七人、女子四一人で、女子の割合は一・七、卸売及小売業では、男子二、四五四人、女子一三九人で、女子の割合五・四、金融及保険業では、男子一、三二七人、女子一七人で、女子の割合一・三、医療保健業では、男子一、一七六人、女子一七三人で、女子の割合一二・八の低率です。

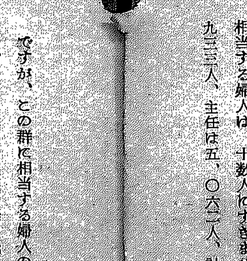
二、三の実例をあげますと、ある紡織業では、従業員総数約一〇、〇〇〇人のうち、女子は約七五%を占めていますが、男子の幹部職員は五〇〇人を越え、女子は僅か二〇人にも満たない数です。

またある卸売及小売業では、従業員約五、〇〇〇人、男女の比率は相半ばしていますが、幹部職員は、男子五〇〇人余、女子は、四人です。

ある化学工場では、総従業員数一五、〇〇〇人を越えていますが、男女略、同数です。幹部職員は、男子五〇〇人、そして女子は三人です。

ある病院では、総人員二四〇余人のうち、男子従業員八〇人、女子はその二倍の人員ですが、幹部職員の数は、男子三〇人、女子三人です。

このように、幹部職員の地位にある婦人の数は、絶対数も僅少ですが、男子に比較すれば、更に寥々たるものであり、また、婦人労働者の多い産業に於ても、幹部職員は、圧倒的に男子が多いことがあきらかです。その原因については、しばらくおくとして、会社、事業場における幹部職員の地位にある婦人は、やはり、極く稀にみる存在というわけです。



職名別分布図

○職名

幹部職員の職名については、事業の種類、規模、事業場の制度、慣行等によって、その職場における実質的地位ならがいます。ことに、本調査のように、全産業、六、中企業を包括している場合には、同じ係長と呼ばれる場合でも、その地位は必ずしも同じではありませんので、ここでは、調査票に記入された職名を本位に分類しました。職名別にみますと、部長は、紡織業の総務部長、貿易商長、印刷の経理部長、卸売小売の人事部長心得、旅館業の総務部長などです。

課長は食料品製造業の総務課長、化学工業の労務課長、総務課長、金融業の預金課長、映画業の編集課長などです。

係長二二二人のうち、紡織業一〇〇人ですが、寄宿舎の舎監は、係長待遇が多いようです。卸売小売六一人、化学一三人、その他の産業は五人内外です。化学の診療所長は、勤労課所属で、係長同格です。

主任は二七三人のうち、紡織八二人、卸売七六人、化学二五人、食料品一六人、金融二一人、運輸通信一〇人、その他の産業は一〇人未満です。主任補、副主任、主事もこのなかに含まれています。監督、担任、教婦は主任同格が多いようです。

婦長二二四人のなかには、看護婦監督、病院付属看護婦養成所の教務主任も含まれています。医局、科長は、眼科長六人、小児科長二人、副医長、歯科長各一人です。

「その他」は秘書二人、銀行の調査役一人、交通の助役三人です。

ここで本調査に報告された男子の幹部職員に目を転じてみますと、また、婦人幹部職員数と格段のひらきがみられます。即ち、男子の場合は、工場長四三三人、局長、支店長二一六人、駅長、電務区長三三〇人、病院長一二九人、次長二四五人、計一、三五三人の最高幹部がありますが、このなかには、婦人は一人もみられません。

次に、部長、一三九二人、製造長、技師長二七人、事務長、医科長、医務室長、薬局長など一、〇〇八人、計二、四二七人、課長三、七五〇人ですが、この群に相当する婦人は、十数人にすぎません。係長は五、九三三人、主任は五、〇六二人、計一〇、九九五人

職名別分布一覧表

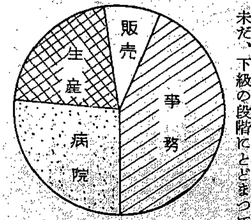
職名別	総数		婦人	
	人	%	人	%
総数	672	100		
部長	7	1.0		
課長	7	1.0		
係長	212	31.6		
主任	273	40.6		
婦長	28	4.2		
看護婦長	124	18.5		
医局長	10	1.5		
薬局長	5	0.7		
その他	6	0.9		

1952年婦人少年局調

ですが、この群に相当する婦人の幹部職員が最も多数を占めているわけです。

尚、この他に、婦人幹部職員の該当者のない事業場でも、本調査で幹部職員から除外した組長、班長、つまり準幹部職員ともいわれるクラスには、婦人の該当者があると付記された報告が相当数ありました。

このように会社事業場における中枢幹部は、やはり男子が圧倒的に多く、婦人の幹部職員の大部分は、未だ、下級の段階にとどまっていることがわかります。



業務内容別分布図

○業務内容

業務内容では、事務部門の担当者が最も多く三〇三人で、婦人の幹部職員総数の四五・一%に相当します。生産現場は一三〇人で、一九・三%、販売部門六八人で、一〇・一%、病院部門一七人で二五・五%に当ります。

事務部門では、どの産業でも、労務、勤労、人事、庶務、文書、厚生、社会保険、調査、統計、経理、資材、用度、などを担当する責任者です。

産業別にみますと、紡織業では、該当者一八四人のうち、九六人が事務部門ですが、教育係、寄宿舎係、舎監などが事務に属しています。医師、看護婦、薬剤師など事業場付属病院、或は、診療所の関係者、その他、栄養士なども、事務部門に含まれています。

医療保健業では、事務部門には、出納主任、係長の二人だけで、その他の婦人は、医師、看護婦、薬剤師、栄養士など、病院直接の業務に従事しています。

金融保険業では、掛金、審査、給付、貸付、預金、証券など営業関係の事務です。映画業でも、営業、配給関係の事務にたづさわっています。

生産現場では、勿論、産業によって、業務内容がちがいます。

紡織業では、教婦、監督を含めて、六三人です。工務部、製造部、生産部、仕上部、製品部などに属し、操糸、再操、織布、準備、整経、整織、撰綿、撚糸、仕上、縫製、包装などの部門を担当しています。

化学工業は、製薬のみならず、化学繊維製造業もふくみますので、女子労働者数は多くなっていますが、婦人幹部職員の数は四一人で、そのうち生産現場は一七人にすぎません。包装、製薬、試験、研究所などに従事していますが、この業種では、薬剤師の現場進出が目立ちます。

印刷出版業は、印刷業、新聞社、雑誌社が、調査対象となっています。該当者一八人のうち、印刷現場で、文選、俥版主任は僅か四人ですが、婦人の読者を主とする雑誌の編集責任者と同様、この業種本来の業務を担当している人達です。

食料品製造業では、製菓と食料品工業が含まれていますが、該当者一七人のうち、一六人までが、生産現場で、製菓、製飴、包装、検査の係です。この産業では、包装関係の業務が主位を占めています。

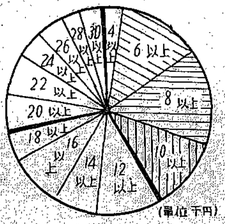
運輸通信業では、自動車の運輸指導員、電話掛切役など、この業種特有の婦人幹部です。

旅館業では、女中の監督指導に当っています。鉱業の八人の幹部職員は、全部、病院、診療所関係です。ゴム、金属では、包装、製品検査に、紙製品製造業では、員数調べに、従事しています。ガラス、機械、電気、の現場にはありません。

販売部門では、卸売及小売業の婦人が主ですが、調査の対象事業場は、殆んど百貨店ですから、担当部所も多種多様であり、また、広範囲にわたっています。レヂスター、エレベーター係など含めて、接客販売を担当する婦人の幹部職員は、一〇四人で、該当者一三四人のなかでは、事務二・六、販売七・四の割合となります。

以上、業務内容のなかで、変った方面では　運輸通信業の広報誌編集係長、卸売及小売業の商品試験主任、医療保健業のケースワーカー、映画業の編集課長、フイルム現像、整理係長などです。

このように、業務内容では、婦人の幹部職員が、事務部門のみならず、そのほかの多方面の業務についても、その責任者として働いていることが、わかります。

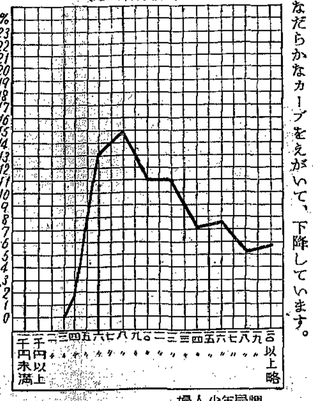


賃金階級別労働者分布図

○賃　金

幹部職員の地位にある婦人の賃金は、産業の種類、規模、そして、本人の年令、勤続年数、学歴、特殊技能、業務の内容など賃金決定要素の個人差が甚しく、一率に述べることは困難ですが、その概

賃金階級別労働者分布状況
（婦人幹部職員）



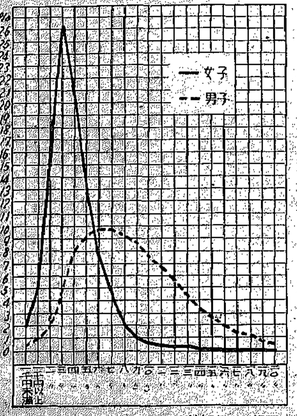
婦人少年局調

賃金階級別分布一覧表
婦人少年局調

賃金階級別	総数	
	人 672	% 100
4,000円以上	11	1.6
6,000円〃	89	13.2
8,000円〃	100	14.9
10,000円〃	74	11.0
12,000円〃	75	11.2
14,000円〃	49	7.3
16,000円〃	52	7.9
18,000円〃	34	5.1
20,000円〃	39	5.8
22,000円〃	40	6.0
24,000円〃	33	4.9
26,000円〃	23	3.4
28,000円〃	15	2.2
30,000円〃	15	2.2
35,000円〃	6	0.9
40,000円〃	4	0.6
45,000円〃	5	0.7
50,000円〃	1	0.1
無記入	7	1.0

註　金額は月額、税込

賃金階級別労働者分布状況
（全産業）



調査部調統計働労

賃金階級別労働者分布状況
（婦人幹部職員）

婦人少年局調

賃金階級別分布一覧表
婦人少年局調

賃金階級別	総数	
	人 672	% 100
4,000円以上	11	1.6
6,000円〃	89	13.2
8,000円〃	100	14.9
10,000円〃	74	11.0
12,000円〃	75	11.2
14,000円〃	49	7.3
16,000円〃	52	7.9
18,000円〃	34	5.1
20,000円〃	39	5.8
22,000円〃	40	6.0
24,000円〃	33	4.9
26,000円〃	23	3.4
28,000円〃	15	2.2
30,000円〃	15	2.2
35,000円〃	6	0.9
40,000円〃	4	0.6
45,000円〃	5	0.7
50,000円〃	1	0.1
無記入	7	1.0

註　金額は月額、税込

賃金階級別労働者分布状況
（全産業）

調査部調統計働労

賃金は、全産業の女子の場合よりもはるかに高い八、〇〇〇円を頂点として、緩慢なカーブを示している点、男子の型に相似しています。つまり、婦人幹部職員の賃金は、一般女子の賃金よりは、全体的に、高く、一般男子の賃金に接近していることになります。

一人平均給与額でみますと、婦人幹部職員は、一四、五六六円で、本調査実施時期と同じ二七年六月の毎月勤労統計調査（労働統計調査部調）では、全産業の女子の給与は六、五四八円、男子は一四、五九六円です。

産業別にみますと、紡織業では、該当者一八四人のうち、一〇二人、五五%は六、〇〇〇円～一、〇〇〇円未満で、最高三五、〇〇〇円、平

均一〇、五七〇円です。最高給者は、生産部門では縫合係副長の二五、五〇〇円、事務部門では人事係長の二三、二〇〇円です。産業としては傍系になりますが、事務に所属している医師は高給者です。

医療保健業では、六、〇〇〇円～八、〇〇〇円未満は六人しかありません。八、〇〇〇円～一四、〇〇〇円未満の分布が密で、該当者一七三人の七〇%を占めています。最高三九、〇〇〇円、平均一二、四五〇円です。最低給者は眼科医長です。看護婦長では、三四、五〇〇円、薬剤師では、二九、二〇〇円が最高です。

印刷出版業では、四、〇〇〇円以上二八、六、〇〇〇円以上三八、そして二〇、〇〇〇円まで、疎て分布し、二〇、〇〇〇円以上は、該当者二九人のうち七五人で、五四%を占めています。最高五三、〇〇〇円、平均一九、二一〇円です。最高給者は、従業員一、〇〇〇人余のある百貨店の人事係長です。

化学工業では、該当者四一人のうち、六、〇〇〇円～一四、〇〇〇円まで、疎で、一四、〇〇〇円～一八、〇〇〇円未満一〇人、一八、〇〇〇円以上一〇人という分布状況で、最高四五、〇〇〇円、平均一六、四六〇円です。給与の最高は四五、〇〇〇円の秘書です。

印刷出版業では、最低一四、〇〇〇円、最高四五、〇〇〇円、平均給与額は二二、六〇〇円で、各賃金階級に平均して分布しています。また、該当者一八人はいづれも、印刷、編集、経理、電話、医務など、専門的技能の所有者のためか、賃金階級のひらきが短縮されていることが目立ちます。最高給者は雑誌の編集係です。

運輸通信業では、二七、〇〇〇円どまりで、各階級に分布しています。最高は、交通業の総書係長で、平均一六、四四〇円です。

金融保険業では、六、〇〇〇円～一二、〇〇〇円未満七人、一八、〇〇〇円～二八、〇〇〇円未満九人、そして四〇、〇〇〇円一人で平均一八、七六〇円です。最高は従業員四、〇〇〇人の銀行の調査役です。

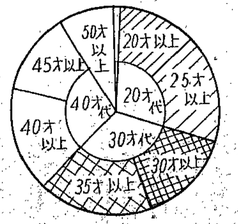
食料品製造業では、六、〇〇〇円～八、〇〇〇円二八、一六、〇〇〇円～一八、〇〇〇円五八人で、平均九、四〇〇〇円です。最高は、製菓会社のキャラメル課主任です。

鉱業では、診療関係で最低、一二、〇〇〇円から、最高四五、〇〇〇円まで、散在しています。平均二三、二一〇円です。

旅館業では、二〇、〇〇〇円以下はなく、三二、〇〇〇円六人、その他で、最高四五、〇〇〇円です。平均二四、六三〇円で、最高は総務部長です。

該当者の少い産業では窯業製造業者で、一四、〇〇〇円～一六、〇〇〇円、平均一四、六六〇円、製紙で一二、〇〇〇円～一二、〇〇〇円、平均一七、四二〇円、ゴム製品で八、〇〇〇円～一四、〇〇〇円、平均一〇、八〇〇円です。ガラス及土石製造業では、事務関係ばかりの婦人で、四、〇〇〇円～八、〇〇〇円です。第一次金属では、最低一八、〇〇〇円、最高四〇、〇〇〇円で、平均も高く二七、一六〇円です。最高は、包装係長、抜手補の四〇、〇〇〇円、同じく製作部長付副長の三九、〇〇〇円です。機械では、販売、旅務関係の婦人ですが、一六、〇〇〇円～二〇、〇〇〇円です。映画業では、一四、〇〇〇円～三〇、〇〇〇円、平均一二、六〇〇円、最高は営業部長の三〇、五〇〇円です。

以上、賃金では、各個人の諸条件はちがいますが、給与の高い婦人は、同一職場に一五年以上、勤務していて、専門技能をもっている点は共通しています。



年令階級別分布図

三年令

年令では、三〇才～四五才未満が五〇・八%で、婦人幹部職員の中堅グループとなっています。三〇才未満は二八・六%、四五才以上は二〇・四%で、最高六三才、平均三五、四才です。

全産業の平均年令（一九四九年労働統計調査部調べ、男子三三、五才、女子二三、八才に較べると、はるかに高くなっています。

産業別にみますと、高年令の幹部職員が、多いところでは、窯業と医療保健です。窯業では作業係長、経理係長、医務室長、いづれも四〇才以上です。医療保健業は、四〇才以上四〇%、最高六三才で、平均三七、五才です。

化学、金融、運輸は、二〇才～五五才まで、各年令階級にわたって分布しています。旅務、文書、会計などは年令が低く二五才～三三才です。労務主任、経理主任、総務部主任、旅務助役、交通関係、新聞社の電話交換主任、金融業のタイプ主任などは、三五才～四五才

年令階級別分布一覧表

年令階級別	婦人	人	%
15才～19才		1	0.1
20～24		75	11.2
25～29		110	17.3
30～34		103	15.3
35～39		120	17.9
40～44		118	17.6
45～49		77	11.5
50～54		45	6.7
55～59		9	1.3
60以上		6	0.8
無記入		2	0.3
調	少	局	婦

と高くなっています。

そのほか、映画業の営業主任、金融業の調査役、化学の秘書、製薬副長、女子寄宿舎係、雑誌社の編集主任、映画の編集課長、現像係長などは、三九才～四五才です。それから印刷の文撰、解版主任、鉱山の診療所医師、看護課長、化学の包装主任、金融の預金課長、証券の決算主任は、四〇才～五五才です。鉱山の薬局主任、交通業の運輸指導員は年令が低く、二六才～二九才です。

紡績業は、前者と趣きを異にしています。即ち、年令は二五才～四〇才未満が多く、四五%を占めています。二五才以下も二三%、そして四〇才以上も、二九%ありますが、概して年令分布は、他の産業よりも低年齢に偏です。

薬剤師、衛生管理者、経理係長、歯科医師などは二五才～三〇才未満の婦人ですが、商年令では、厚生課長、養成係長、婦長、舎監、厚生指導係など四〇才～五一才です。現場では、準備係主任、操糸係主任、検査係長、縫製主任など四〇才～六〇才です。最高は製織係長、六二才の婦人です。現在の職場には一七年勤続、織工としての前歴あり、有夫です。そのほか十二才から同一職場に四三年勤続している五五才の撰編係長もあります。

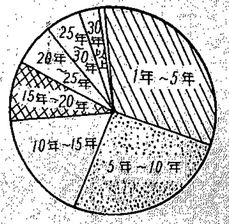
卸売小売業も年令分布は紡績に似ています。そして、事務部門では、高年令が多く、教育係長、計算係長、人事係長、出納係長、人事部長心得、いづれも四〇才～四九才です。

販売部門は二〇才代もみられますが、勤続年数は、八年以上です。販売部門で注目されることは、年令の多くなるに従って、担当業務の巾が広がり、種類が多くなっていることです。例をあげてみますと、二五才未満では、売場出納、販売、接客、商品管理、玩具部、などですが、二五才～三五才未満では、文具部、洋裁部、食料品部、既成洋服部、食堂係、雑貨部、家庭用品部、運動具部、特売場、紳士服部、証券係、販売指導係などの主任、係長があり、更に三五才以上は、営業部相談係、呉服部染色係、和服部誂係、営業部、美術品係、子供用品係、化粧品薬品係、販売部貸衣裳係、和服加工係、宣伝係などの係長、または主任を担当しています。

事務部門でも、この年代になると、教養係、渉外係、業務審査係、決算係、企画係などを主管していて、販売、事務いづれも、婦人幹部職員の年功の妙味を仕事にいかしている跡が、うかがえます。

以上、年令については、相当高年令の婦人が、幹部職員の主軸をなしていること、年令が低くても、経験年数を経ている婦人または、専門的技能を有する婦人は、やはり、幹部職員として、認められていることがわかります。そして若い年代にプールしている婦人労働者のなかで、一つの金字塔であることはたしかです。

ただ、高年令の婦人のなかには、年令に伴う賃金格差の著しく低いものが、若干みられることは、尚、今後に残された一つの課題でありましょう。



勤続年数別分布図

○勤続年数

勤務年数について、一〇年間隔でみますと、一〇年未満は五七・二%で、婦人幹部職員の半数を越えています。一〇年～二〇年未満は二七・七%、二〇年以上二二・五%、最高四五年勤続の婦人も二人あります。平均勤続年数は一〇年五ケ月で、全産業の平均勤続年数(一九四九年労働統計調査部調)男子の六年六ケ月、よりも長く、女子、三年二ケ月の約三倍になります。

本調査で、平均勤続年数の最も長い産業は、印刷出版業の平均一九年一ケ月です。一八人の該当者のうち、一七人まで全部一五年以上の勤続者で、一五年～二〇年未満の婦人は、電話交換主任の一五年、雑誌社講習会係長の一六年、同じく編集部主任の一九年、薬剤師の医務室長一九年などです。二〇年以上は、経理部次長二一年、電話掛主任二五年、活版部文撰、解版各主任の三三年などです。

運輸通信業でも、一七人の該当者中一六人までは一〇年以上の勤続です。例えば、業務係長一三年、運輸指導員一四年、編集係長一八年、付属病院婦長二七年、電力会社の決算主任の三八年などです。

煙草製造業も、勤続の長い婦人が多く、現場の作業係長は三四年です。

金融保険業では、一七人中、一五人は一〇年以上で、預金課長一二年一〇ケ月、会計主任一〇年五ケ月、証券係長一八年、タイプ主任一三年、調査係長二六年、証券課調査役二八年などです。

映画業は該当者が少人数ですが、用度、配給主任各々七年、現像係一〇年、編集課長二三年、営業主任三〇年です。

卸売及小売業では、平均一三年七ケ月、一〇年以上八九人で、全体の六九%を占めています。販売接客部門では、食料品部主任、証券販売係長、文具部主任、運動具係長、和服加工係長、菓品係長、子供用品係長、雑貨部主任、洋服

勤続年数別分布一覧表

勤続年数別		総数 人	総数 %
		072	100
小計		208	31.0
5年未満	1年未満	27	3.7
	1～2	84	5.2
	2～3	50	7.4
	3～4	51	7.0
	4～5	46	7.1
	5～10	176	23.2
	10～15	121	18.0
	15～20	65	9.7
	20～25	40	6.8
	25～30	38	5.7
	30～35	12	1.8
	35～40	3	0.4
	40～45	2	0.3
	無記入	1	0.1

調局婦人少年

主任は一一年～一三年です。事務部門では、経理主任、レヂスター主任、用度係長は一三年～一〇年、庶務係長、導生主任、出納主任は一三年～一六年です。

医療保健業は、三〇年以上九人、三五年以上五人、四〇年以上一人というような、永年勤続の婦人がありますが、平均は一〇年一ヶ月です。けれども、婦長、教務主任、看護婦監督などは、いづれも、二〇年以上の勤続者で、最高は四四年、六三才の婦長です。この病院では、副婦長も三三年勤続しています。

化学工業では、勤続年数は区々ですが、平均一〇年です。最高は、製薬会社の包装主任で、二六年勤続です。薬剤師、看護婦、女子寄宿舎係、事務、などに一〇年～一五年が多くみられますが、他の産業の婦人幹部職員に比較すれば、短くなっています。

紡織は更に短く、平均八・四年です。けれども、現場の操糸、織布主任には、一七年～二一年などあります。最高は撚糸係長の四三年です。事務部門にも、労務係長の一七年、庶務係主任二八年、労務係主任二九年などあります。女子寄宿舎係長二〇年、医務課主任の薬剤師一八年などもみられます。

食品工業では、現場のビスケット副主任一五年一〇ヶ月、キャラメル課主任一八年六ヶ月、そのほかの産業でも、金属工業の労務係長、病院婦長、機械工業の販売主任など、一〇年勤続です。製紙の仕上主任一八年、旅館業の五年～十年などです。

以上、幹部職員の地位にある婦人は一般の婦人の勤続年数よりもはるかに長く、戦前から戦後にわたる歳月を職場に続いて定着していることがわかります。けれども、この勤続年数に伴う昇給や昇格の点については、別に種々問題が残されているようです。

○学歴

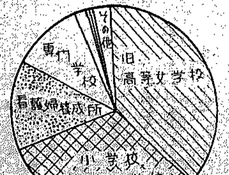


図　学歴別分布

学歴では、旧高等女学校以下が大多数を占め、その割合は婦人幹部職員の七〇・七%にあたります。なかでも、高等女学校（商業を含む）は最も多く、その半数以上を占めています。尋常小学校だけの婦人も少数あります。

次に看護婦養成所。そして、旧制専門学校（師範学校を含む）の順になっていますが、企産業の大

学専門学校卒業者の割合、男子六・八、女子〇・七%（一九四九年労働統計調査部調）に比較すれば、専門学校の割合はやや多くなっています。その他の学校は、英語専門学校、和洋裁専門学校、女子美術学校、体育専門学校、教員養成所、蚕糸講習所、教婦養成所などで、非常に少数です。

学歴別分布一覧表

学歴別	総数	
	人	%
	672	100
尋常小学校卒	54	8.1
高等小学校卒	163	24.3
高等女学校卒	237	33.2
新制高等学校卒	1	0.1
旧制専門学校卒	80	11.9
新制大学卒	—	—
看護婦養成学校卒	96	14.3
高等学校卒	5	0.7
その他入学	14	2.1
無記入	2	0.3

調局働労年少人婦

産業別にみますと、紡織では、操糸、撚糸、織布、包装、準備などの現場関係は殆んど、小学、高等小学校です。商業、教員養成所、教婦養成所、蚕糸講習所を出ている婦人も少数あります。事務関係では、高等女学校が多くみられますが、賃金計算など、高等小学校、商業などもあります。診療所、病院には、医専、薬専の卒業者、女子寄宿舎には、一般の専門学校、和洋裁専門学校卒業の婦人が働いています。尚、寄宿舎係、教養係などに少数の高等女学校の婦人もみられます。

卸売小売業では、小学校四人、高等小学校五三人、高等女学校六九人です。小学校、高等小学校卒業の婦人は、販売現場の係長それから、食堂、接客、出納、会計などの係長で、一五年～二七年の勤続者です。高等女学校卒業の婦人は、店員監督、レヂスター係長、人事係長、労務係長、その他の事務を担当しています。師範学校を出て、教員の職歴をもった婦人で、店員の指導係をしている婦人も数人あります。けれども概して、学歴よりも、経験年数の多い婦人の進出が目立っています。

医療保健業では、看護婦養成所卒業が七八人で最も多く、次は、高等女学校三三人、高小卒三二人、医専、薬専卒一八人、尋小卒七人です。

印刷出版業では、電話係、印刷現場など、小学校、高等小学校で、事務関係は、高等女学校です。編集に美術学校卒業の婦人があり、診療関係は、他産業と同じく、医専、薬専卒業者です。

化学工業では、現場と労務の一部に小学校、高等小学校の婦人がいます。高等女学校は事務、秘書、販売に、そして、専門学校は企監、秘書、労務、教養係などですが、そのほか、薬専卒業の婦人が現場の製薬を担当していることは、此の産業の特徴です。

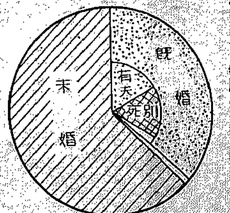
金融保険業では、たゞ一人、調査役の婦人が、専門卒ですが、そのほかは、小学校、商業学校で、経理関係を担当しています。

運輸通信業では、電話、運輸指導員は、小学校、高等小学校ですが、事務は、高等女学校です。師範学校を出た女書係長、交通関係の雑誌編集係長は専門学校を出ています。

製造業では、診療と経理に専門学校卒業の婦人がありますが、現場は小学校卒業の婦人です。

その他の産業をも含めて、全体的にみますと、高等女学校卒業の婦人は事務関係に多く、高等小学校、尋常小学校は現場関係に多くみられることは云えますが、職場の地位、給与などの点では、初等と中等の学歴差は殆んどみられません。特殊のケースを除いては、むしろ、経験年数の方が優位にあることは、どの産業でもみられる傾向です。ただ、専門学校卒業の婦人については、必ず、学歴の考慮はなされています。

尚、このように、幹部職員の地位にある婦人の学歴が、初等、中等の段階に多いことは、戦前の学制と、社会一般の女子教育に対する考え方が、婦人にとって「狭き門」であったことを物語っているもので、この学歴別分布図は、男女共学の今後に於て、大きく転回するものと予想されます。



配偶関係別分布図

○配偶関係

配偶関係では、未婚が六三・九%で、婦人幹部職員の約2/3を占めています。未婚を年令階級別にみますと、二〇才代では八九%まで、殆んど未婚ですが、三〇才代でも六四・七%、四〇才代四九・七%、五〇才以上三五・七%で、婦人幹部職員については、高い年令の婦人にも、多数の未婚がみられます。

産業別にみますと、未婚の多いのは、食品八二%、卸売小売、金融七二%、医療保健七一%、紡織六四%、印刷五五%などで、鉱山、旅館、映画などには、未婚は少数です。

既婚についてみますと、卸売小売業では、未婚一〇〇人、既婚三九人で、うち、有夫の婦人も一四人あります。既婚者は、証券、既成服、呉服、食堂、販売指導、店員監督、人事、経理、出納などを担当して、一三年～一五年勤続の四〇才以上の婦人です。

医療保健業でも、未婚一二三人、既婚五〇人ですが、有夫の婦人一七人で、医師三人、婦長一四人です。

紡織業では、未婚一一七人、既婚六六人で、うち有夫三〇人です。女子寄宿舎係は殆んど未婚ですが、事務部門では、少数の有夫の婦人もあります。助産婦、栄養士、衛生管理者、婦長、医師などのなかにも、既婚者がみられます。

配偶関係一覧表

		総数	
		人	%
配偶関係		672	100
未婚		429	63.9
既婚		240	35.7
内訳	有配偶	101	42.1
	離別	31	12.9
	死別	108	45.0
無記入		3	0.4

婦人少年局調

化学工業は、未婚二四人、既婚一七人ですが、薬剤師、秘書、総務課長心得、勤労係長、診療所長、専任衛生管理者など、有夫の婦人がみられます。

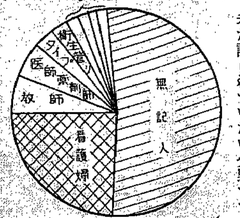
食品工業では、既婚一四人中、有夫七人、その他は寡婦で、製造、包装など、現場の責任者として働いています。

印刷出版業では、編集関係は、全部既婚です。そのほか、印刷現場主任、電話係主任、地方経理主任、医務室長など、有夫の婦人です。

そのほか、鉱山、運輸通信、製紙、旅館、映画、など、有夫、寡婦の婦人が、幹部職員の地位にありますが、業務の内容は区々です。

以上、既婚については、有夫の数が比較的多く、従来、有夫の婦人がついていないと思われていた職場の地位にもついていることがわかります。また、既婚婦人が幹部職員の地位にある事業場では、一人だけでなく、ほかの部門にも、幾人かの既婚婦人が、進出しているという傾向もみられます。

配偶関係に関連して、結婚、家事負担など、とかく、婦人の昇進を阻む一つの要素としてとりあげられ勝ちですが、幹部職員の地位にある婦人が、このような事柄に直面して、どのような方法を試みたか、また事業場、家庭など、周囲の人達が、どのような理解と、援助を行つたかなどは、本調査では、未だ語られていない分野です。



特殊技能別分布図

○特殊技能

特殊技能では、無記入五二・四%で婦人幹部職員総数の半数以上ですが、これは、必ずしも、特殊技能がないことを意味するものではありません。電話交換、看護婦、助産婦、医師など、無記入が多く、また、経理事務者の筆耕、簿記、現場関係の操業、縫製、梱包、検査など、熟練による技能は、判定が一致しないなどの関係で記入が少く、実際には、無記入の割合はもつと、せばめられるものと思われます。「その他」は炎会話、速記、保姆、デイザイナー、特殊ミシン、製図、フイルム整理などです。

記入されたものでは、看護婦が最も多く、助産婦、保健婦を兼ねて全産業にわたってみられます。栄養士、養護訓導を兼ねている婦人もあります。

電話交換は、印刷出版業、運輸通信業に地位を占めています。衛生管理者の専任者は、化学に一人だけですが、そのほかは、事務、病院医師、看護婦が兼任しています。

小学校教員の資格を有する婦人は、現場の係長、寄宿舎の指導係、販売指導、店員監督、労務係長など、やはり教育部門を担当しています。和洋裁、家政の教員資格のある婦人は、女子寄宿舎係をしています。

医師は、病院のみならず、事業場の付設診療所、病院関係を担当していますが、所属は、事務になっています。薬剤師は、製薬現場、試研、研究所などにも働いています。

製図は電気に一人だけです。現場業務の熟練、或は本人の特性による技能を記入したものには、ゴム製品製造業の検査、食料品工業の製粉、梱包、紡績業の特殊ミシン二本針、三本針、千鳥、蛸、卸付、穴かがりミシン等一繊布、操糸、揚返し、映画のフイルム整理一フイルムの擬音、音楽、映像などの編集一などでした。そのほか、貿易部長代理秘書の英会話、百貨店洋裁部主任のデザイナーなどですが、また、現在の業務に関係なく、和洋裁教師、速記、タイプなどの技能をもっている婦人もあります。

特殊技能一覧表

	婦人数	%
特殊技能婦人	672	100
鉄道係員	18	2.7
自動車運転手	15	2.8
船舶運転手	40	5.9
機関士	162	24.3
航海士	35	5.2
管理者	11	1.6
看護婦	12	1.8
薬剤師	4	0.5
助産婦	23	3.4
その他人数	352	52.4

このような特殊技能をもった婦人は、薬剤師、デザイナーを除いては、勤務年数も長く、現場熟練工のなかには、「多年の経験による技能」という使用者の註がつけられているのもありました。けれども、概して、幹部職員の地位にある婦人の特殊技能は、戦前の女子教育が「婦徳の涵養に留意すべきもの」として、家庭的な学課が多く、科学的、技術的な学課の程度は男子よりもはるかに低かった当時の影響もあり、また、その技能習得の機会にも恵まれず、その施設も少かったために、限られた少範囲のものにすぎません。ここにも、将来に俟つべき問題が残されています。

二、幹部職員の地位にある婦人の例

生産現場に働く婦人

紡　織　業

合繊糸係主席代理
紡績課所属、社員、操業責任者、部下女子七九人、勤務年数一〇年七ケ月、給与一三、五〇〇円、高等小学校卒業後直ちに入社、病気中断再入社、年令三〇才、朱婚

糸線現場主任
職員待遇、部下女子二四人、十七年勤続、給与九、五〇〇円、小学校卒、三八才、寡婦

綿布係長
職員待遇、高等小学卒業、一五年勤続、給与一四、三〇〇円、寡婦、五〇才

編繊部主任
糸線担当、部下男子二人、女子九人、八年勤続、給与八、四〇〇円、小学校卒、有夫、四二才

準備係主任
準備工、社員待遇、勤続六年、給与一〇、三八〇円、部下男子二人、女子三〇人、高小卒、既婚、四〇才

生産係主任
整反部門担当、部下男子一人、女子一四人、旧制高女卒、勤続四年、給与六、五八〇円、既婚二七才、包装主任

仕上部所属社員、部下女子四〇人、高等小学校卒、二九才、一四年七ケ月勤続、給与一三、五四円、有夫

整品係長
精染課所属、社員、靴下の仕上担当、部下女子四〇人、給与三、六〇〇円、師範二部卒、未婚、三六才

縫合係副長
工務部所属、社員、部下男子三人、女子一八三人、高小卒、一八年勤続、給与二五、五〇〇円、未婚、三六才

化　学　工　業

包装主任
生産部所属、社員、部下女子一四人、勤続一七年、給与一四、六九〇円、四一才、未婚、女会話学院卒

粉末包装主任
製造部、製造課所属、社員、部下一四人、勤続二六年、五三才、給与一六、五六〇円、有夫

錠剤包装主任
社員、部下女子三四人、高小卒、二五年勤続、三九才、給与一六、〇〇〇円、未婚

食料品製造業
製造部主任
社員、鮨片の切断、庖丁係、部下一〇人、小学校卒、勤続年数二二年、給与八、五三〇円、四一才、有夫、入社前に食品関係の経歴あり
包装部主任
社員、包装機取扱担当、部下女子二〇人、四年勤続、二七才給与六、六〇〇円、未婚高等小学校卒
キャラメル課主任
社員、部下女子一三〇人、勤続一八・六年、三八才、高女卒給与一八、〇〇〇円、有夫
ビスケット課副主任
社員、部下四〇人、勤続一五年、三九才、高女卒給与一六、六〇〇円、未婚

印刷出版業
文選係主任
工務局活版部所属、社員、部下男子二八人、女子二〇人、勤続三一年、五二才、給与二四、三〇〇円、小学校卒、寡婦
解版係主任
社員、部下男子一八人、女子四人、勤続三三年、五二才、給与二〇、六〇〇円、有夫、小学校卒
整理係主任
社員、部下男子一八、女子四人、勤続三三年、五四才、給与二三、〇〇〇円、小学校卒、有夫

製紙業
仕上主任
製紙課所属、勤続一八年、高小卒、製紙仕上担当、給与一九、三〇〇円、寡婦、四〇才
金属工業
検査、包装係長
製作部所属、技手補、部下女子三二人、勤続一三年、二九才、未婚、高等小学校卒、製品検査及包装担当、給与四〇、〇〇〇円

ゴム製品製造業
成型部副主任
準社員、給与一五、四〇〇円、部下男子八人、女子一〇七人、勤続七年、三一才、高小卒、既婚
検査部長
第二作業場所属、部下男子二人、女子一〇人、小学校卒、勤続八年、四五才、給与八、四〇〇

円、有夫

販売に従事する婦人

機械製造業
販売係長
社員、部下男子三人、女子一人、高女卒、勤続一〇年、入社前、生命保険会社に九年勤続、給与二一〇、〇〇〇円、四〇才、寡婦

紡織業
貿易部長代理
参与、給与二八、〇〇〇円、貿易に関する一切の業務担当、部下男子五人、女子四人、高女卒、勤続四年、三一才、寡婦、特殊技能、英会話、英文タイプ

卸売及小売業
家庭用品課主任
販売部所属、社員、荒物、金物販売担当、部下男子五人、女子一九人、高小中退、勤続一二年、給与一五、三〇〇円、二八才、未婚
洋裁部主任
洋裁部所属、部下女子一五人、勤続三年、二八才、給与一三、五〇〇円、未婚、女専卒
玩具部主任
販売部雑貨第二課所属、社員、部下男子三人、女子一五人、二三年勤続、高小卒、二四才、給与二三、一〇〇円、未婚
呉服部主任
販売部所属、部下男子三人、女子九人、風呂敷、半衿担当、勤続一九年、二九才、旧実業学校中退、給与二〇、六〇〇円
紳士服課主任
社員、部下男子四人、女子二人、一四年勤続、専門学校卒三二才、給与二〇、六〇〇円、未婚
袋物部主任
販売部雑貨課所属、部下男子一人、女子一六人、勤続一五年、高小卒、二七才、給与一九、五〇〇円、未婚
食料品売場主任
社員、部下男子一人、女子六人、勤続一一年、高小卒、三三才、給与一〇、〇〇〇円未婚
文具部主任
部下男子一人、女子四人、勤続一五年、実科女学校卒、給与一〇、〇〇〇円未婚、年令三六才

美術品係長

社員、部下男子一人、女子四人、小学校卒、三〇年勤続、四四才、給与三三、四〇〇円、未婚、

高級呉服部主任

部下男子二人、女子五人、勤続(中断)二二年、高女卒、四七才、給与二二、四〇〇円、未婚

証券係長

社員、部下男子一人、女子五人、証券管理と販売を担当、高小卒、勤続二三年、給与二三、四〇〇円、有夫

薬品売場主任

社員、部下男子一人、女子四人、勤続一九年、薬専卒業、四三才、給与三八、六〇〇円、未婚

運動具売場主任

社員、部下男子三人、女子五人、勤続一一年、商業卒、三八才、給与二五、七〇〇円、未婚

特売売場係長

社員、部下男子一九人、女子二〇人、勤続八年、家政女学校中退、給与二二、四〇〇円未婚、三四才

迎接係長

販売部所属、社員、部下男子七人、女子二三人、高小卒、勤続一二年、給与二五、〇〇〇円、未婚、三五才

誘部主任

管理課所属、和服仕立上り検査、誘担当、部下男子二人、女子七人、社員、勤続二七年 四三才、給与二三、四〇〇円、未婚

食堂主任

販売部施設課所属、社員、部下男子三人、女子五三人、勤続二三年、高小卒、給与二七、〇〇〇円、三四才、未婚

映画業

配給課主任

映画部所属、勤続七年、商業卒、給与一五、五〇〇円、三三才、未婚

病院診療所に働く婦人

医師

紡績工場診療所勤務

眼科、耳鼻咽喉科担当、部下女子二人、社員、勤続五年、入社前、病院勤務、医専卒、四三才、給与三六、二〇〇円、有夫

病院勤務

小児科担当、医長、職員、七年勤続、入社前、病院勤務、三十四才、医専卒、給与二八、〇〇〇円、未婚

鉱業所付属診療所勤務

課長待遇、部下男子三人、女子六人、医専卒入社前職歴あり、入社後二年、給与三〇、七〇〇円、四九才、有夫

煙草製造業付属医務室勤務

室長、社員、部下三人、医専卒、勤続二年、入社前職歴あり、四一才、給与一七、八〇〇円、有夫

化学工業勤労課所属診療所勤務

所長、社員、給与四三、〇〇〇円部下男子五人、女子一四人、医専卒、一七年勤続、前職歴あり、四七才、寡婦

婦長

化学工場付属診療所勤務

社員、部下女子二五人、再入社三年、看護婦養成所卒、給与一五、九〇〇円、三二才、未婚

金属工業付属、病院勤務

事務課所属、社員、勤続一一年、看護婦養成所卒、給与二六、八〇〇円、二八才、未婚

交通事業付属病院勤務

部下女子九五人、高小卒、勤続二七年、五二才、給与二四、五〇〇円、未婚

病院総婦長

技官、部下女子一〇九人、二十年勤続、高女卒、四四才、給与一三、五〇〇円、未婚

薬剤師

紡織業、医務課主任

社員、薬局担当、部下女子一人、勤続一八年、年令五一才、薬専卒、給与二九、二〇〇円、既婚

病院薬局長

部下女子五人、三年勤務、薬専卒、二七才、給与一三、〇〇〇円、有夫

調理部長

病院給食部管理者

部下男子一人、女子二一人、高女卒、四七才、勤続二年、給与八、〇〇〇円、有夫

病院技手

部下女子六人、生活科学院卒、勤続二年、入社前会社勤務、栄養士、給与一〇、〇〇〇円、二四才、未婚

事務にたづさわる婦人

経理事務

印刷出版業

業務計算課主任、社員、部下男子五人、女子一人、勤続一二年、未婚、三二才、給与一七、一〇〇円

金融保険業

銀行会計課主任、部下男子一八、女子五人、商業卒、勤続一〇年、行員待遇、給与二二、九〇〇円、三二才、未婚

卸売及小売業

経理部会計課、出納主任、部下男子六人、女子一〇〇人、社員、勤続二六年、三五才、高小卒、給与、二二、八〇〇円、未婚

卸売及小売業

経理部会計課、レヂスター主任、社員、部下女子一一八人、高女卒、勤続一六年、給与二三、三〇〇円三二才、未婚

運輸通信業

経理部決算課決算係主事、社員、部下男子二二人、女子九人、高女卒、三八年勤続、給与二三、二〇〇円、五四才、未婚

調査、統計事務

煙草製造業

製造課作業係長、社員、作業計画、生産費調査担当、部下男子二人、勤続三四年、高小卒四八才、給与一四、八〇〇円、寡婦

運輸通信業

経理事務所々属、職員、勤続三六年、高小卒、部下男子二人、女子二人、到着貨物、後払貨物審査係主席、給与一九、六〇〇円、五一才、未婚

卸売及小売業

管理部管理課、主任、社員、市価調査担当、九年勤続、三三才、給与一七、四〇〇円、未婚

金融保険業

行員、給与四〇、二〇〇円、証券課調査役、部下男子四人、女子三人、専門中退、一八年勤続、四五才、未婚

運輸通信業

鉄道部輸送課所属業務係長、調査、業務担当、部下男子二人、女子一人、青年学校卒、勤続一三年、三一才、給与一〇、七〇〇円、未婚

人事、厚生事務

紡織業

労務課係長、部下男子一人、女子一人、保険担当、商業卒、九年勤続四二才、給与二〇、七〇〇円、未婚、衛生管理者

金属工業

勤労課保険係長、部下男子一人、女子三人、社会保険事務担当、一四年勤続、三二才、職員待遇、給与二一、二〇〇円、未婚、衛生管理者

卸売及小売業

総務部人事係長、人事、入退社、寮監督担当、部下男子一人、女子七人、勤続二五年三ケ月、五三才、給与五三、〇〇〇円、有夫、専門学校卒、特殊技能、英文タイピング

化学工業

労務課長代理、社員、部下男子一一人、女子三〇人、厚生事務担当、専門学校卒、給与二九、三〇〇円、四〇才、一六年勤続

印刷出版業

役員室総務部主任、社員、給与一九、九〇〇円、部下男子二人、女子三人、庶務一般担当、高女卒、一一年勤続、四六才、未婚

用度事務

紡織業

総務課、倉庫用度係主任、高小卒、部下男子二人、女子一人、給与九、〇〇〇円、三三才、衛生管理者

映画業

総務部用度課用度係主任、七年勤続、三五才、高女卒、給与一九、二〇〇円、有夫

秘書

紡織業

秘書課係長、社員、重役秘書、部下女子一人、高小卒、一二年勤続、二九才、給与一一、〇〇〇円、未婚、入社前教員

化学工業

社員、部下女子二人、秘書、高女卒、一五年勤続、四五才、給与四五、六〇〇円、未婚

電話交換

印刷出版業

庶務部電話係主任、部下女子一八人、勤続二五年四二才、給与二四、二〇〇円、小学校卒、有夫

運輸通信業

電話課、電話掛兼助役、職員、部下女子六九人、高女卒、勤続三〇年、五五才、給与一七、八〇〇円、寡婦

タイプ係

紡織業

総務部人事課所属タイプ主任、部下男子二人、女子四一人、勤続二九年、四五才、社員、給与

二二、〇〇〇円、未婚

印刷出版業

役員室人事師文書課印書係主任、社員、部下女子三人、勤続二二年、給与二五、二〇〇円、タイピスト学校卒、二九才、未婚

指導、教育を担当する婦人

紡織業

工務課主任、社員、養成係、部下女子六人、高小卒、二二年勤続、給与一九、六〇〇円、四三才、未婚

教員、工務課所属、職員待遇、小学校卒、部下二〇人、二四才、五年勤続、給与六、〇〇〇円、未婚、操糸技術資格証あり

主任教婦、準社員、部下二一七人、操糸担当、勤続九年、高小卒、給与七、四〇〇円、三三才、未婚

労務課係長、社員、教育係、部下男子一〇人、女子一五〇人、高女卒、四二才、給与八、七〇〇円、小学校教員免許状あり

ミシン課係長、準社員、部下男子二人、女子二〇人、勤続一三年、給与一一、〇〇〇円、女学校卒、未婚、三六才

卸売及小売業

庶務部、人事部所属、部長心得、準店員、店員教養を担当、四九才、勤続四年、入社前教員、給与八、四〇〇円

本館二課係長、社員、部下男子四人、女子一二人、高小卒、接客、販売の指導係、一三年勤続、給与一三、四〇〇円、未婚、二八才

運輸通信業

運輸事務所所属、運輸指導員、部下女子五四人、高小卒、「四年勤続、二九才、給与二一、一〇〇円、未婚

旅館業

総務部、総務部長、社員、部下男子四九人、女子八三人の監督指導、勤続一五年、給与四五、〇〇〇円、有夫、三七才

医療保健業

病院付設、看護学院教務主任、部下女子二人、勤続通算一四年未婚、保健婦、衛生管理者、兼施術者の技能あり、給与二二、八〇〇円、三二才

病院付設看護学院、教務主任、部下男子一人、女子三人、看護婦養成所卒、三三年勤続、五三才、給与二〇、〇〇〇円、未婚

寄宿舎に働く婦人

紡織業

人事課所属、女寄世話係、事務社員、部下女子二人、五年勤続、専門卒、給与一九、五〇〇円、三五才、未婚、裁縫教師有資格者

労務課、寄宿厚生係長、部下女子五人、勤続六年、四一才、給与二〇、〇〇〇円、既婚、衛生管理者

労務課、寄宿舎副舎監、中央社員、部下女子二二人、一七年勤続、四九才、給与二五、四〇〇円、寡婦、和裁教員

女子寮係長、社員、部下女子一八人、二〇年勤続、四一才、専門卒、給与一二、〇〇〇円、未婚

人事課所属、男子寄宿舎係主席、社員、勤続二〇年、体育専門学校卒、四五才、給与一七、六〇〇円、未婚

人事課所属、女子寄宿舎洋裁教師、社員、服装専門卒、三年勤務、給与一五、九〇〇円、三一才未婚

化学工業

動労課、女子寄宿舎担任、社員、部下女子九人、一五年勤続、四一才給与二二、三〇〇円、小学校専科正教員有資格

総務課課長心得、社員、部下女子三人、四ヶ月勤務、高女卒、四八才、給与一一、二〇〇円、寡婦、前職歴、教師

その他の特殊部門に働く婦人

化学工業

製造部、第二課副長、社員、製薬に従事、部下男子四人、女子一八人、薬専卒、三六才、一三年勤続、給与二六、二〇〇円、未婚

一製薬工場試研部、試研係長、職員、勤続八年、薬専卒、給与二二、九〇〇円、二八才、有夫

化学繊維工場附属工業所、研究課、実験担実験第一主任心得、社員、部下男子一人、女子二八、四九、一〇〇円、高女卒、四三才、有夫

薬品の合成研究担当、薬専卒、七年勤続、二九才、給与一七、二〇〇円、未婚

印刷出版業

雑誌編集部被服係、社員、部下女子一三人、勤続四年再入社、被服関係記事全般の責任者、給与四九、一〇〇円、高女卒、四三才、有夫

雑誌読者係仕部主任、社員、部下女子一人、読者の相談関係、一一年勤続、実術学校卒、給与二二、九〇〇円、四一才、既婚

読者講習会係主任、社員、部下女子二人、高女卒、一六年勤続、給与二九、三〇〇円、講習会及展示会関係担当、未婚、三三才

機械業

技術課設計製図係、社員、六年勤務、入社前、土木関係に経験あり、給与九、五〇〇円、製図責任者、四五才、未婚

運輸通信業

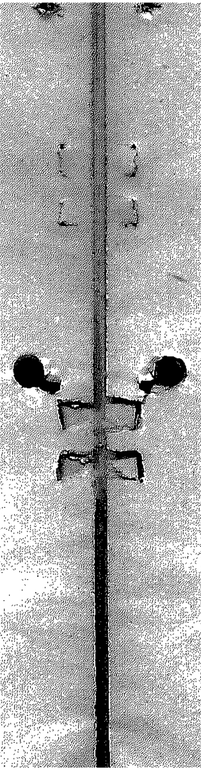
出版部編集課所属、編集係長、社員、部下男子三人、一八年勤続、給与二一、五〇〇円、旧制専門学校卒、三九才未婚

卸売及小売業

管理部管理課所属、部下男子一人、女子二人、商品試験主任、五年勤続、給与一九、八〇〇円、二九才、薬専卒未婚

映画業

製作部所属、編集課長、社員、部下男子七人、女子八人、一三年勤続、洋裁専門学校卒、三九才、給与二七、〇〇〇円（他に完成手当）有夫



製作部現像課所属、整理係主任、社員、部下男子二人、女子五人、公民学校卒、二〇年勤続、フイルム整理一切を担当、給与二一、七〇〇円三七才、未婚

医療保健業

小児科医師

病院附設乳児院担当、副医長、職員、部下男子一人、女子九人、医専卒、八年勤続、給与二二、一〇〇円、三七才、未婚

保健婦

看護婦、助産婦の技能あり、病院附属、医療社会事業部所属、ケースワーカー、職員、部下男子一人、女子二人、二年余勤続、入社前看護婦として病院勤務、給与一二、八〇〇円、四七才、未婚

三、婦人の幹部職員に対する使用者の意見

婦人を幹部職員とすることの利点、不利の点については、婦人幹部職員の有無に拘らず、二、〇〇〇余の事業場から、種々の意見が回答されていますが、そのなかの同種の意見をまとめ、なるべく全産業にわたるように選んで、数の多いものから、順次原文のままに、掲列しました。

（▲印婦人幹部職員のない事業場）

「利　点」

一、婦人の労務管理には、婦人の幹部職員がよい。

（例）

従業員の八割五分が婦人であるから、労務管理上、婦人の立場を反映するためによい。

▲（紡　績）

女子の心理は女子の幹部でなければ把握できないデリケートの点あり。女子従業員の多い当社、まして、繊製工場にあっては、女子特有の職場であるから、最もすぐれた女子熟練者を幹部として任用するが有利。

（紡　績）

女子の多い当社では、女子の心理を把握し、作業の変更等に利あり。

（食　品）

女子従業員に対する労務管理は、女性的立場、或は、母性としての立場に於て、男子以上の成果をあげ得る。

（化　学）

女子を監督操作する要諦には、女子でなければならない独自のニュアンスがある。時には、男子に対しても、柔よく剛を制する妙味もある。

▲（化　学）

従来とかく等閑視されがちであった女子従業員の労働条件、その他、日常の就業条件、作業環境等、細かな点まで目が届いて適正な労務管理を為し得ると共に、日常の指導の徹底を期し得る。

▲（紙　）

作業運行上の融和がとれる。

▲（電　気）

鉱山としては、女子を主とする選鉱場二〇名以上にも及ぶ場合、雰囲気の融和を保つ等の意味で有効。

▲（鉱　山）

女子を適材適所に配置する分野が拡大する。

（卸小売）

多数婦人を採用する当店では、優秀な女子の幹部職員は、指導教育に特に必要である。

（卸小売）

当工場では、女子従業員を大半使用する部門あり。女子幹部職員を登用することによって、労務管理面からも、生産管理面からも有利である。

（ゴム）

業務の内容によっては、女子を幹部とすることによって、却って、その特性を発揮することができる。

（旅　館）

婦人を主体とする業務については、当然、婦人の立場を理解し、また過去の経験から、これを監督指導することは男子の到底及ばざる所あり。

（医　療）

二、婦人の特性が事業にいかされてよい。

（例）

神経が繊細なため、作業が高級度になる。また、責任感が強いので、最後まで安心して任せられる。

（紡　績）

渉外関係を担当して極めて円滑性を有する。

（化　学）

第一線売場の責任者として適当

（卸小売）

婦人に関する記事、婦人のみを相手とする仕事を扱うのによい。

（印刷出版）

庶務的、事務的分野によい。経理、厚生事務責任者に最適。

（紡織、紙、食品、化学、機械、病院）

現像整理係は、作業の都合上、（非常に細微な反復作業）女子の熟練者を主任として運営しています。

（映　画）

単一工程を持続反復する仕事に長じ、規則的業務に正確で、その指導監督に適する。

▲（紡　績）

三、仕事に対する態度がよい。

（例）

執務態度が感覚であり、緻密である。

（機　械）

繊細な点に気がつき、几帳面。

（印　刷）

真面目で、実直であるから、マスターされた仕事は安心して任せられる。
（運輸通信）

大過を起すことが少い。
（〃　）

男子と違い、仕事にごまかしがなく、几帳面で能率が、非常によい。
（卸小売）

仕事に通曉し、男子より忠実、観察眼は男子より以上で、監督が行き届く。仕事に自信を持ち、率先垂範する。
（〃　）

四、特に婦人の才能に俟つ分野がある。

（例）

部下に対する指導が親切で、作業が綿密である。
（紡　織）

女子従業員の多い事業場では、女子の教育、手先仕事の技術、指導など、女子の幹部が適当なポストである。
（〃　）

女子従業員のよき指導者、相談相手となり、上司幹部の中継的存在として、内部統率上よい。
（ガラス）

女性の多い職場であるため、指導監督によい。細心の指導をする。
（〃　）

女子職員のみの職場に於ては、男子を幹部とするよりも、監督指導に適する。
（運輸通信）

幹部職員であつて、猶、その職責上、特殊技能を必要とするような場合には、より能率的な成果を期待出来ることがある。
（電　気）

製糸工場の教婦は絶対に必要。
（映　画）

指導上、男子寮生の為にも、母親代りとなり良好。
（紡　織）

各種学校令による事業場開設の女学院にて、女子の教育に最も適当と考える。
（〃　）

「不利の点」

一、勤続年数が短い。

（例）

責任ある仕事に馴れた頃、結婚により退社する。
（紡　織）

結婚による退職の公算大。
（食　品）

女子は幹部に登用するまで、勤続する者なし。
（煙　草）

時間的に実技が身につき難い。
（紙　〃）

長期経験者なし、勤続率ひくし、永年勤続しなければ、事業管理をする資格はとれない。
（金属、機械、運輸、卸小売）

二、指導統率面で劣る。

（例）

多角的な監督管理を欠く面多し。
（紡　織）

男子を配下に持つ場合、統率面、特に脆弱。
（印刷出版）

個人的感情に左右され、公式な判断に欠ける。
（食品、ガラス、ゴム、機械）

狭量のため、人の指導、掌握性を欠く。感情的、大局の見透しつかず。
（紡　織）

融通性なく、感情にはしり易いので、公平な人事行政は困難。
（〃　）

三、技術者が少い。

（例）

技術があつても、個人の能力差が大きい。
（紡　織）

現在の教養、技能・統率力では、高級役付者として不適。身体的、精神的劣性は、自ら職域に限定がある。
（卸小売）

創意・工夫・研究等に稍々積極性不足、意見の発表も遠慮勝。
（食　品）

特殊技能に関連しての、事業経営面に対して不熟心である。
（医　療）

機械の保全、運搬など男子に劣る。数理的、観念に乏し、幹部には、これら専門技術を必要とするも、女子になし。

▲（紡　織）

幹部職員は、生産技術の精通を要するが、女子は技術習得期間がないので不可能。

▲（紡織、機械、電気）

四、事業経営能力に乏しい。

（例）

主として企画能力を必要とする関係上、適任者が少い。

（運輸通信）

総合的判断に乏し。

（金　融）

企画、構想力、外交手腕に欠く。

（ゴ　ム）

識見、勘繰、統率力、作業に対する理解並に熟意、着眼点、経営、企画力、其の他、其の人を得ることに相当困難な実状です。

（紡　織）

経営上、困難な社会状勢、経済状態を把握し、臨機の処置をとり得ない。

▲（紡　織）

五、家庭生活、結婚などに制約される。

（例）

家事の雑務にわづらわされて、責任遂行に完璧を期し難い。

（卸小売、医療、ゴム）

生活環境、体力等、男子の方が、制約をうけないでよい。

（印　刷）

家庭的な諸拘束で、重責には堪えられないと想定する。

▲（化　学）

結婚あり、育児あり、女性はその地位をまもりうるや。

▲（紡　織）

六、職業に対する考え方が足りない。

（例）

経済的に副業的観念のため、積極性に乏しい。

（紡　織）

一生仕事をするという人は極めて少いので、仕事に没頭しにくい。

（〃　）

職業的存在たる婦人はなく、全部、究極の目的は男子とらがう。

▲（紙　）

結婚前の一時的職業という傾向著しく、従つて、将来に期待をかけるわけにはいかない。

▲（紡　織）

○その他の意見

（例）

未だ登用したことがないので、何とも云えない。

▲（紡　織）

婦人幹部を忌避もしていないが、積極的に考えてもいない。

▲（〃　）

女子の方が給料が安いことでよい。

（〃　）

酒がのめないので、おつきあいがせまい。

▲（化　学）

産業の関係上、現場の筋肉労働多く、婦人幹部は不適。

▲（ガラス）

幹部養成も亦、会社の一投資である。永続性を欠如する女性を幹部とすることは、危険投資である。

▲（輸送用機械）

中小企業で職制が確立していないし、まだ幹部に女子をつける段階ではない。

▲（紡　織）

現在のところ、総じて女子は、責任ある作業に不適な傾向はある。男女同権も尚早の感あり。

▲（運輸通信）

けれども、また一方では、婦人を幹部職員にすることについて、適任者があればよいという意見も出ています。

（例）

婦人の適任者があれば、大いに可。

（紡　織）

男女の別なく、能力に重点をおいて評価しているが、女子には適格者がいない。

▲（機　械）

婦人なるが故に幹部にしないのでなく、単に歴史的な事実としての結果である。補助員としてのみ、執務させていたので、研究不充分。

▲（食　品）

幹部は要は人によるもので、幹部としてふさわしい人柄、識見、技倆を有する者あれば、男女を

問わず。

婦人なるが故の利害得失は存在しない。要は幹部職員の有する経営上の権限と責任を充分遂行するに足る適性を具備するかどうかであるが、適格者なし。

▲（繊　維）

そこで、婦人が幹部職員につくことを積極的に推進している意見をあげると次のとおりです。

（例）

女子従業員に将来昇進の希望を抱かせる。

▲（紡　績）

女子にも昇進の道が公平に開けていることを如実に示すことにより、女子従業員の職場志気の昂揚となる。

▲（〃　〃）

女子従業員、特に古参従業員の志気、勤労意欲の高揚になる。

（卸　小　売）

婦人を販売の第一線に使っている百貨店に於ては、能率をたかめ、手腕があれば、婦人でも幹部になれるということによって、婦人の希望を持たせ、働く意欲をもりたてる。

▲（〃　〃）

女子の職業意欲を喚起せしめる。

▲（ゴ　ム）

女子従業員の作業意欲を昂揚するのみならず、間接には、男子従業員の競争心を作興する。

▲（機　械）

尚、現在、婦人幹部職員の該当者のない事業場でも、次のような希望的意見を述べているところもあります。

（例）

職制の配置を充分研究考慮すれば、末端女子の特質を把握したよい労務管理ができると考えている。

▲（紡　績）

庶務管業部門（特に渉外関係）では、男子と当該職に於て、同等能力ありとすれば、「人あたり」の点で婦人を利とする。

▲（運輸通信）

男子と異った感覚を有する点、スタッフ参画は期待できる。職制改造後は、仕上部門に選任の予定

▲（紙　〃）

バス車掌等の監督に当る車掌取締等は、同性の長短をよく知り、所属員としても、何事も打明け易く、親身になって、世話ができると思うので、現在は、適任者がないが、将来は充てたいと思っている。

▲（運輸通信）

けれども、婦人が、前記のような、障碍を排除して、幹部職員としての能力をのばすまでには、次のような意見も述べられています。

（例）

婦人幹部早急の育成は困難。

▲（紡　績）

組長級にはあるが、労働条件の決定、労務管理の参画は、将来に俟つべき問題である。

▲（〃　〃）

個人の考えとしては、相当多数の女子従業員を使用致す業種でありますので、その管理部門には、若干の婦人幹部をおいた方がよいと思いますが、その実現には相当の時日を要すると思います。

▲（映　画）

女子従業員が、将来共に男子に伍して、幹部職員となれるには、今後相当の年数を要するものと思考される。

（卸　小　売）

そして、婦人が幹部職員の地位につくためには、尚、各分野に残された幾多の課題があることを、次の意見では指摘しています。

（例）

まだ日本の女性は、腰掛的な気持を有する人が多く、有能な婦人が少年月で退職するということあるのは遺憾。

▲（紡　績）

女性自身、幹部になる意欲がない。

▲（紡　績）

旧来の風習は、女子について、一般に男子よりも、所謂業務能力は劣るものであるとの観念を与えている為、相手に軽視せられ、或は自らも、劣等感を抱く等の傾向が少くなく、そのために、幹部としての業務遂行に障害となることがある。

（運輸通信）

婦人が社会的視野がせまく、見解が偏頗になりがちで、幹部に不適格というのは、従来よりのわが国の社会制度上、教育制度上、或はまた一般生活慣習上来る通弊である。

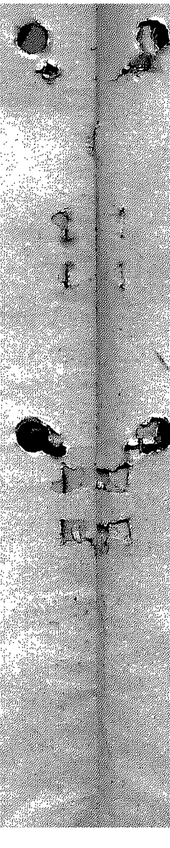
▲（ガ　ス）

一般に醒れる女子の能力の劣等感を一掃すると共に、女子職員をして、前途に希望をもたしめ、その業務に対する熱意を昂め、能率を向上せしめることが、むしろ肝要と思う。

（運輸通信）

そのためには、一般社会が、女子を適した地位において、男子に劣らない才能や識見、胸物に対する熱意を認める要あり。

（紡　績）



つている。

〔付　表〕

婦人幹部職員を有する事業場の労働者数及び幹部職員数

1952年6月現在

婦人少年局調

産業別＼区分＼労働者数	事業場数	労働者数 総数	男子	女子	総数に対する女子の割合	幹部職員数 幹部総数	男子	女子	総数に対する女子の割合
	301	291,033人	177,012人	114,021人	39.1%	19,187人	18,515人	672人	3.5%
鉱業	8	31,034	28,156	2,878	9.3	1,899	1,891	8	0.4
製造業									
食料品製造業	6	1,383	408	975	70.5	108	89	17	16.0
煙草製造業	2	723	333	460	58.0	29	26	3	10.3
紡織業 衣服及身廻品製造業	119	71,936	17,200	54,736	76.1	3,257	3,073	184	5.6
紙及類似品製造業	5	9,863	8,777	1,086	11.0	516	509	7	1.4
印刷出版及類似産業	6	7,056	6,285	771	10.0	869	851	18	2.1
化学工業	27	47,155	28,166	18,989	40.2	2,468	2,427	41	1.7
ゴム製品製造業	4	2,473	807	1,666	67.4	79	74	5	6.3
ガラス及土石製品製造業	3	1,034	600	434	42.0	58	54	4	6.9
第一次金属製造業 金属製品製造業	2	36,708	33,393	3,315	9.0	551	545	6	1.1
機械製造業	3	4,291	3,823	468	10.9	414	410	4	1.0
電気機械器具製造業	3	863	615	248	28.7	110	106	4	3.6
輸送用機械器具製造業	1	363	252	111	30.6	91	88	3	3.3
その他の製造業	3	482	214	268	55.6	32	27	5	15.6
卸売及小売業	21	18,721	8,685	10,036	53.9	2,593	2,454	139	5.4
金融及保険業	7	9,469	5,711	3,758	39.8	1,344	1,327	17	1.3
運輸通信及びその他の公益事業	12	32,805	28,254	4,551	13.9	3,007	2,989	18	0.6
サービス業									
旅館、貸間、下宿業及びその他の宿泊所	2	372	188	184	49.5	46	35	11	23.9
映画業	3	2,512	1,820	692	27.5	369	364	5	1.4
医療保健業	64	12,320	4,525	7,795	63.3	1,349	1,170	179	13.3